

テーマ 自らの課題を見つけ自己の生き方を考える指導のあり方
—他教科との関連を図った総合的な学習の時間の充実—

日立市立滑川小学校

1 はじめに

本校では、総合的な学習の時間を「トライタイム」と称して各学年で学習をしている。トライタイムでは、「探究的な見方や考え方を働かせ、他者と協同して取り組む児童の育成を図り、自己の生き方を考えていくための資質・能力を養う。」ことを目標としている。

ここで紹介する実践事例は、3年生の「日立のステキ発見！！」である。これは社会科学学習や地域の歴史を学ぶ体験活動、日立市を一周する校外学習などを通して日立市の自然や特色について主体的に学び、自分が伝えたい日立市のよさについて考え、表現する力を高めることをねらいとした学習である。1学期は、校外学習や体験活動から何について調べるか課題を設定する。2学期は、設定した課題を基にパソコンのプレゼンテーションソフトで調べたことをまとめ発表する。3学期は、調べたことをカルタにし、他学年と日立の特色について遊びながら確かめ合う活動を計画している。

2 指導案等

本時の授業の工夫点	自信をもって発表をするためのポイントに気付き、改善点を見いだせる振り返りの工夫
-----------	---

(1) 単元名 「日立のステキ発見！！」 ～日立のステキを見つけよう～

(2) 目標

①日立市は地域ごとに様子や産業が違うことに気付くことができる。

(知識及び技能)

②日立市の情報を収集し、その中から自らのまとめに必要な情報を選ぶことができる。

(思考力・判断力・表現力等)

③「日立のステキ！！」を調べる活動を意欲的に行い、日立市の良さに気付くとともに自分や友達のまとめのよさについて考えようとする。

(学びに向かう力、人間性等)

(3) 単元について

3年生は、社会科学学習の一環として、地域の方をゲストティーチャーに迎えた「滑川について学ぶ会」や日立市を一周する校外学習を実施し、滑川地区の様子や日立市の海側と山側の地形、生活の違いについて学んできた。2学期の校外学習では、日立グローバルライフソリューション多賀事業所での工場見学や中里レジャー農園の見学などで地域の産業の様子について学びを深めた。そのような経験を基に「日立のステキ！！」では建物や名所などについて調べ、周りの人に伝えていく活動を通して、積極的に地域社会に参画しようとする態度を養うことをねらいとしている。

児童の実態調査（令和元年10月10日実施 29人）

質問項目	そう思う	まあまあ思う	あまり思わない	思わない
トライタイム（総合的な学習の時間）は好きですか？	22	7	0	0
人前で発表することは得意ですか。	5	3	11	11
どんな活動が好きですか。				
インターネットでの調べ活動	28	0	1	0
パソコンでの表現活動	24	4	2	0

実態調査から本学級の児童は、総合的な学習の時間に対して好印象をもっている。インターネットを使って調べることに高い関心を持ち、パソコンでの表現活動についても前向きに捉えている児童が多い。自ら課題を設定し、追究しながら知識を増やしたり、深めていこうとしたりする活動に対する意欲が高いと考えられる。しかし、発表することへの苦手意識が強く、自信がもてず、「間違っていると恥ずかしい」と発表に対して消極的になる児童が多いことが分かる。

そこで本単元では、パソコンのプレゼンテーションソフトでまとめ、友達や他の学年の児童などに伝える活動を設定した。パソコンを使った活動には前向きであるから、各自が楽しみながら自信をもって発表まで取り組むことができると考える。また、発表評価シートを用意し、友達の評価で自分の良い点に気付かせることで発表への自信を深められるようにする。さらに発表評価シートを確かめながら振り返りシートを書くことで、改善点も考えながら、後の発表への意欲が向上するようにし、人前で発表することの楽しさに気付かせ、自信をもって発表できるようにする。

(4) 単元の指導計画(50時間扱い ○は本時)

段階	時	主な学習活動・内容	指導上の留意点(評):評価
オリエンテーション (1時間)	1	日立のステキについて調べよう。 ・日立市のステキを見つけることやそれらを発表会を通じて伝えるなど、学習の流れを確認する。	・社会科の校外学習と関連付けて、日立市の様子に関心をもたせる。 (評) 日立市について興味をもち、意欲的に調べようとしている。③
課題の設定 (5時間)	1 2・3 4・5	日立のステキについて知ろう。 ・「滑川の昔を知る会」で滑川の地域について学ぶ。 ・日立市1周の校外学習で見た日立市の様子の違いについて考え、まとめる。 ・学習した内容から課題を設定し、調べる内容・方法を考え、計画を立てる。	・滑川地区に関心がもてるようにする。 ・社会科の学習と関連させる。 ・課題設定できるよう、これまでの活動を写真等で振り返られるようにする。 (評) 体験したことをもとに、課題を決め、計画を立てることができる。③
情報の収集 (15時間)	1 2～4 5～6 7～8 9～15	選んだ「日立のステキ!!」について調べよう。 ・PCの使い方を知り、安全に使えるようにする。 ・キーボードのローマ字打ちの練習を行う。 ・インターネットの情報検索方法を知り、必要な情報を収集し、ワークシートにまとめる。 ・集めた情報をもとにグループを作り情報を共有する。 ・グループで共有した情報から、足りない情報を見付け、再度情報を集める。	・ネチケットについて説明し、情報の扱い方について指導する。 ・検索操作方法について、例を挙げて確認していく。 ・選んだ内容ごとにグループを分け、協力して調べることで学びを深められるようにする。 (評) 集めた情報を精選することができる。②
整理・分析 (15時間)	1 2 3～10 11 ⑫ 13 14～15	調べた「日立のステキ!!」をPCでまとめよう。 ・調べたことをもとにプレゼンテーションソフトで発表資料を作ることを知る。 ・プレゼンテーションソフトの使い方を理解する。 ・集めた情報をプレゼンテーションソフトを用いてまとめる。 ・発表の練習をする。 ・友達の発表を聞いて、良いところを見つけ、自分の発表を振り返る。 ・4年生の環境保全についての発表を聞き、自分たちの発表との違いを考える。 ・発表をしたり聞いたりして、気付いたことをもとに発表の仕方や資料を手直しする。	・興味をもったことの社会との関わりについて、自分の考えをもてるようにする。 ・プレゼンテーションソフトの使い方を指導し、これを活用して発表するという目標をもたせることで意欲を高める。 ・作成例を見せることで、活動の見通しをもてるようにする。 ・使い方やまとめかたに困っている児童を個別に指導する。 (評) 自分や友達の考えの良さについて考えることができる。③ ・4年生の発表会に参加すること絵どのようなことに気を付ければ良いのか考えることができる。
まとめ・表現 (14時間)	1～14	まとめたことを発表し、「日立のステキ!!」を伝えよう。 ・誰に向けて発表するかを考える。 ・来年、総合的な学習の時間が始まる2年生に伝える。 ・4年生に発表して、良い点を見つけてもらう。 ・保護者に発表を聞いてもらい、良い点を見付けてもらう。 ・発表終了後、振り返りを行う。	・自分たちの思いや考えが相手に明確に伝えられているかという視点で、振り返らせながら準備を進めさせる。 ・過去にどのような人に発表したのかを思い返し、考える手助けとする。 (評) 発表の改善を行い、自分の発表の良い点に気付くことができる。③

5 本時の学習

①目標

自分や友達の「日立のステキ！！」の発表を聞いて、互いの良いところや改善点を伝え合い、自分の発表を振り返り、良い点や改善点について考えることができる。 (学びに向かう力・人間性)

②準備・資料

発表評価シート・タブレットパソコン・ふり返しワークシート

③展開

(◎本時の授業の工夫点 (評): 評価)

学習活動・内容	教師の働きかけ・評価
<p>1 本時の学習課題・活動を確認する。 (1)パソコンを立ち上げ、学習の準備をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◎ 良いところや改善点を伝え合い、自分の発表を振り返ろう。</p> </div> <p>(2)課題を知り、活動内容を確認する。</p> <p>(3)発表を聞くときのポイントを確認する。 ・伝える人に向かって話しているか。 ・発表で伝えたいことが分かるか。 ・発表はよく聞こえるか。 ・資料は見やすいか。</p> <p>2 グループで発表をし合う。 (1)パソコンの画面を操作しながら発表する。 (2)発表評価シートを用いて、発表のポイントを意識して評価する。 (3)発表評価シートを交換し合う。</p> <p>3 発表評価シートを読み、自分の良い点や改善点について考える。 (1)自分の発表評価シートを読む。 (2)発表の良かった点を発表し、全員で良かったポイントや改善ポイントを共有する。 ・発表を聞いている人を見て話していたのが良かった。 ・大事なところは発表する声の大きさや速さを変えると良いことが分かった。 ・しっかり伝えたいときは身振りや手振りを交えて行う。 ・大事なところが分かりやすく。画面にまとめられていたのが良かった。</p> <p>4 本時の活動を振り返り、次時への見通しをもつ。 (1)自分の発表のどこを改善するのかを考える。 ・聞いてくれる人の顔を見て話すようにする。 ・大事なところの色や大きさを変えることでもっと注目してもらえようとする。 (2)今日の学習で気付いたことを中心に振り返りを書く。 ・次の時間では、発表資料が分かりやすいように手直しする。 ・話すスピードを変えて発表できるようにしたい。 (3)次時の学習内容について確認する。 ・次時には、資料の作り変えや発表の台本の手直しをすることを知る。</p>	<p>・パソコンルームで活動することにより一人に一台パソコンが使えるようにする。</p> <p>・課題を提示し、本時の活動と目的を確認すること見通しをもたせ、意欲的に取り組めるようにする</p> <p>◎発表を聞くときのポイントを設定することで良いところに気付きやすくする。</p> <p>◎発表評価シートに、発表の評価項目を3段階評価で記録することで、ポイントを意識させる。</p> <p>・3, 4人グループにすることで、画面を見ながら発表を聞けるようにする。 ・発表を聞く際に感想を書くことができない児童には、評価項目について、良かったことを書くことを伝える。</p> <p>・発表の評価について確認することで、自分の発表について自信が深められるようにする。 ・発表の良かった点や改善ポイントを発表し合うことで他の児童の発表の良い点にも気付けるようにする。 ・良かったポイントや改善ポイントを系統分けすることで、どのポイントについて気を付けていくのか考えやすくする。</p> <p>◎振り返りシートに良かった点と「発表を聞く相手を見られたか。」等の改善点を振り返る項目を用意し次への目標を設定しやすくする。 (評)シートに良い点や改善点を記入し、発表を前向きに振り返っている。 (観察, 振り返りシート)</p> <p>【目標を達成した児童の姿】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>振り返りシートに「発表資料の色を変えてみる」「聞き取りやすい声で発表できた。」など、次時につながる振り返りを書くことができています。</p> </div> <p>・次時に行くことを伝え、学習に向けての意欲を高める。</p>

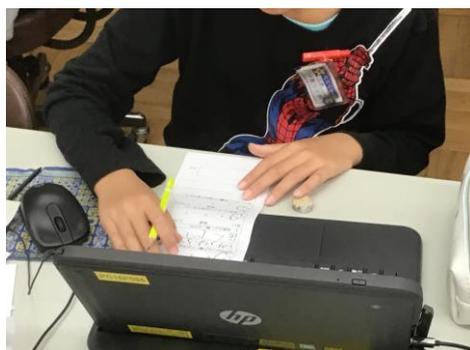
3 資料（実践事例，写真等）



発表練習をする様子



友達と教え合いながら発表を改善する様子



発表評価シートを記入する様子



児童が作成したプレゼンテーション例

4 成果と課題

(1) 成果

- 社会科や校外学習と関連させることにより，自分たちが住む日立市への興味が深まり，児童の学習意欲を高めることができた。
- 意欲が高まっていたため，初めて学ぶパソコン操作や調べ学習でも，比較的集中して学習に取り組んでいた。
- 子どもたち自身の興味関心をもとにした発表であったため，いつも感じているであろう発表の苦手意識もさほど感じずに，意欲的に発表できていた。
- スマートフォンと同じように50音で入力できるものもあったため，特別支援学級の児童も漢字や文章を簡単に入力することができた。

(2) 課題

- パソコンに触れることが初めてという児童もいたため，電源の入れ方や操作方法の習熟に時間がかかり，個別指導が必要だった。
- 発表評価シートで設定した内容が，「声の大きさ」や「聞き取りやすい声」という国語科の評価であったため，総合的な学習の時間の評価としては曖昧であったこと。
- 調べ学習に必要なインターネット環境がパソコン室でしか用意できないために，特別室の使用の割当ての都合がつきにくかった。また，プロジェクターを用いて発表したが，教室の電力不足によりブレーカーが落ち，スムーズな発表とならなかった。